

SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組みを特許明細書に反映する動きが食品業界でも出てきている。その背景と現在の状況、今後の特許出願の活用など、三枝国際特許事務所副所長の中野睦子弁理士に話を聞いた。

【背景】

2021年6月、東京証券



副所長 中野睦子氏

三枝国際特許事務所

取引所のコーポレートガバナ

重要」とある。インスコード（CGC）が改正された。CGCとは、上場企業が行う企業統治（コーポレートガバナンス）でガイドラ

インとすべき原則・指針を示したものの。その改訂ポイント

は大きく4点で、その一つに

取引所のコーポレートガバナ

重要」とある。インスコード

（CGC）が改正された。CGC

とは、上場企業が行う企業統

治（コーポレートガバナンス）

でガイドラ

インとすべき原則・指針を示

したものの。その改訂ポイント

は大きく4点で、その一つに

取引所のコーポレートガバナ

重要」とある。インスコード

（CGC）が改正された。CGC

とは、上場企業が行う企業統

治（コーポレートガバナンス）

でガイドラ

インとすべき原則・指針を示

したものの。その改訂ポイント

は大きく4点で、その一つに

取引所のコーポレートガバナ

が強い。今までの明細書はト

クホや機能性表示食品などの

権利化を目的としたものであ

り、SDGsの取り組みは、企業

価値を上げるとともに営業の

武器になる。

【サステイナブル視点での特

許】

今後より重

要になって

廃棄食材の有効利用、省エネ

・CO₂低排出の食品製造技

術、そのほか培養肉や昆虫食

なども注目されている。

知財担当者

や弁理士は

【グローバル視点】

今後、SD

特許スコアは、今後海外企

業との競争において、企業価

値を示す一つの指標になって

いくと思われる。国も輸出を

特許明細書にもSDGs

サステイナブル視点の特許も注目

「サステナビリティ（ESG）

になってくる。環境・社会・ガバナンス

SDGsへの取り組みが、要素を含む中長期的な持続可

投資先企業選別のポイントに

ての活用」を巡る課題への取組

なってきた。【特許スコア】

SDGsの17の開発目標の

多くは食品と関連づけること

が強い。今までの明細書はト

クホや機能性表示食品などの

権利化を目的としたものであ

り、SDGsの取り組みは、企業

価値を上げるとともに営業の

武器になる。

【サステイナブル視点での特

許】

今後より重

要になって

廃棄食材の有効利用、省エネ

・CO₂低排出の食品製造技

術、そのほか培養肉や昆虫食

なども注目されている。

知財担当者

や弁理士は

【グローバル視点】

今後、SD

特許スコアは、今後海外企

業との競争において、企業価

値を示す一つの指標になって

いくと思われる。国も輸出を

後押しする中、中小企業も輸

出を強化しているので、知的

財産とSDGsを関連させる

ことは次のビジネスに大きく

つながっていくと思う。